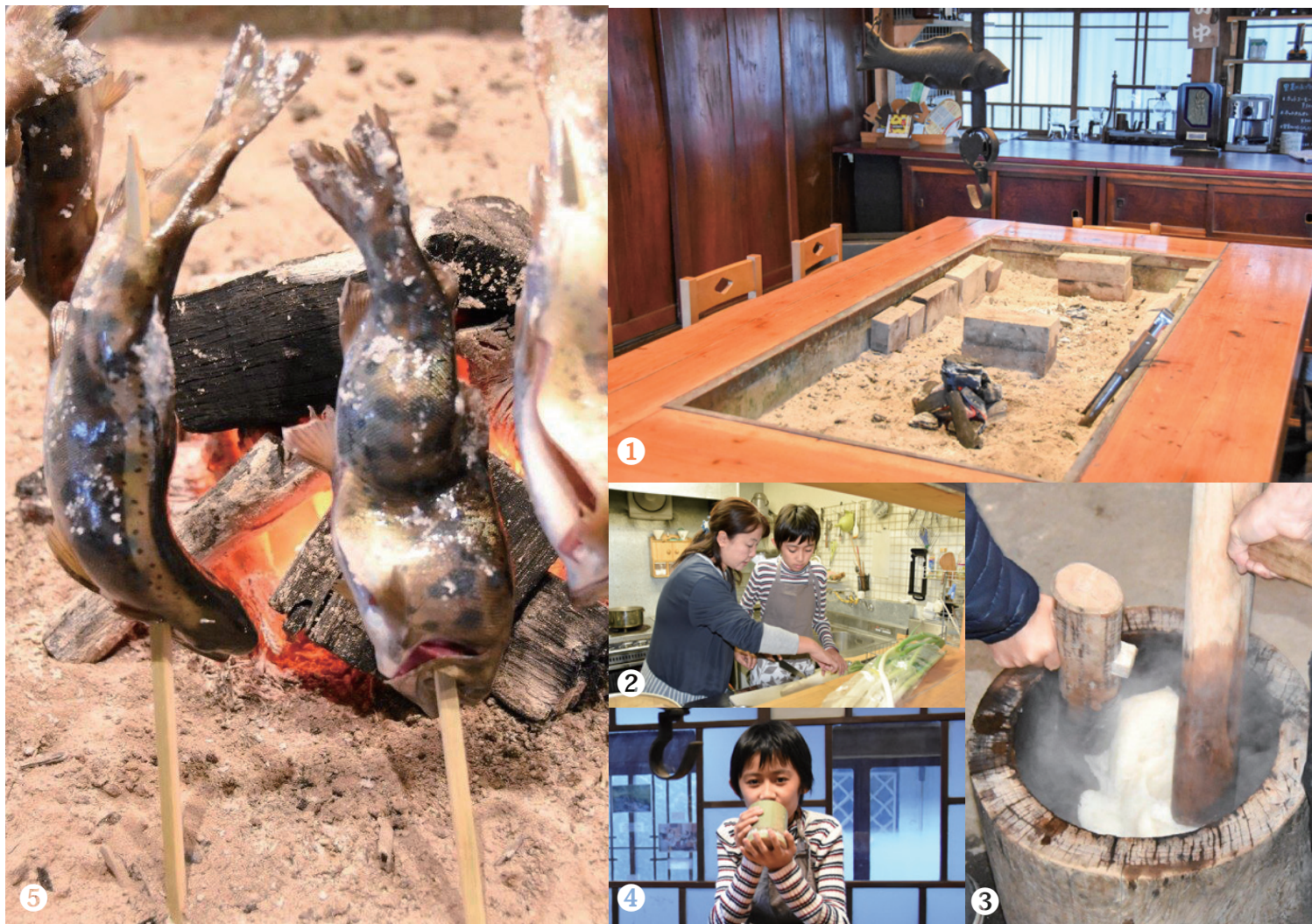




①宿に到着後、宿のご主人が囲炉裏に炭で火を起こしてくれました。 ②さとみの郷直売所「山桜」で揃えた地元の新鮮な食材を調理 ③お餅をついて夕食の準備 ④お茶を飲むためのコップを竹で作りました。⑥炭の周りに鮎を並べてゆっくり焼きます。いい匂いが広がります。

常陸太田市の郷土料理を堪能
つきたてのお餅と天然鮎に常陸牛、それから地元の野菜がふんだんに入ったけんちん汁。囲炉裏を囲むと会話も食欲もはずんで家族3人ともお腹も心も大満足。



茨城の誇る高級ブランド牛「常陸牛」を炭火焼きでいただきました。常陸牛は、きめ細かで美しい霜降りが特徴で、まさにとろけるような美味しさです。



常陸牛の炭火焼きは格別！

東京都在住の高橋さんご一家が、常陸太田市の農家民宿「荒蒔邸」で田舎暮らしを体験。
高橋さんご一家は常陸太田市の里美地区で開催されていた「かかし祭り」に参加。アート作品のようなかかしにご家族もびっくり。同時開催されていた「新そば祭り」では、この地域の有名な「常陸秋そば」の新そばを堪能しました。
荒蒔邸に到着後は「餅つき体験」や「竹のコップ作り体験」などを楽しんだり、「けんちん汁作り」や「鮎の串刺し」などに挑戦。「鮎は最初はさわれなかったけど、やってみたら面白かった。」と語る長女のゆきのちゃん。この土地ならではの夕食を満喫した後は、夜空に広がる満天の星をご家族そろって眺めました。
「ゆったりとした時間と食べ物がたくさんあるところですね。大満足です。」と高橋さんご主人。
二日目は、日本一の高さ100mからのバンジージャンプで人気の「竜神大吊橋」を見学して帰路につきました。

常陸太田市

あらまきてい

里美古民家の宿「荒蒔邸」で

田舎暮らし体験

実施日：11月11日（土）～11月12日（日）
 宿泊先：里美古民家の宿「荒蒔邸」
 旅行日数：一泊二日
 集合解散：現地（マイカー利用）
 体験内容：①「かかし祭」「さとみ秋の味覚祭」体験
 ②田舎料理体験 ③竹のお箸と器作り

地元の新鮮野菜を直売所で調達

さとみの郷直売所「山桜」

「見て楽しく 買って楽しく 食べて楽しく」をモットーに、地域の新鮮な野菜などの食材が揃います。

常陸太田市大中町 3652-1
8:30～18:00 [4～9月]、
8:30～17:00 [10月～3月]、
月休。 ☎ 0294-82-3178



囲炉裏を囲んでほっこりできる宿

里美古民家の宿「荒蒔邸」

会員制の民宿。開放感のある伝統的な家で自炊をしながら、自由に田舎暮らしを体験することができます。

常陸太田市大中町 1547
☎ 090-3914-5337

